

福岡県労連

KEN ROREN

2021
9月号
No.177

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行
福岡県労働組合総連合
福岡県労連 検索



〔定価〕
1部10円

ホームページ 単産・単組の専用ページパスワード:sugataijin (10/1~10/31)

組織強化・拡大では、県労連は295名減少し35、161人となりました。コロナ禍で新歓の取り組みが十分でない影響による減少もありましたが、加盟組合23組合中7組合が増勢となり、中でも福建労からは厳しい状況の中でも組合と組

療崩壊につながったこと、いのちまもる運動を組合員とともに進めた経験が報告されました。また、自治労連からは、コロナ禍長時間労働を余儀なくされる自治体労働者の実態が実態、社会保障予算削減による高齢者医療の負担増、年金支給の問題が年金者組合より発言されました。また、大会の最後には、今年度で退任するKBC労組大迫副議長、

第32回定期大会は8月29日(日)オンラインで開催されました。コロナ禍で労働組合の力が求められる情勢の中、この一年間の運動の経過と新年度方針について、提案された議案をもとに9人の代議員からの発言により補強された方針が確立しました。

県国公からは全労連の運動により月例給の引き下げを阻止したことが出されました。社会保障では、医療連からこの間の政策の誤りで医療従事者の処遇・待遇改善が図れなかったことが現在の医療崩壊につながったこと、



2021年度の大きな飛躍にむけ参加者で団結

第32回定期大会で方針確立 労働組合の組織拡大と団結の力で いのちとくらしと雇用と地域を守ろう!

合員のつながりを強め、組織強化と拡大を進めた発言。全国一般からは地域労組きずななどの統合で未組織労働者の組織化を進める決意が出されました。

労働条件改善、格差是正の闘いでは、JMITU福岡地本より労災事故による補償を求める裁判闘争への支援要請、郵政ユニオンより和解協議を進めている20

と、いのちまもる運動を組合員とともに進めた経験が報告されました。また、自治労連からは、コロナ禍長時間労働を余儀なくされる自治体労働者の実態が実態、社会保障予算削減による高齢者医療の負担増、年金支給の問題が年金者組合より発言されました。また、大会の最後には、今年度で退任するKBC労組大迫副議長、

ランク	都道府県名	改定額	前年額	引上額	目安差額
A	東京	1,041	1,013	28	0
	神奈川	1,040	1,012	28	0
	大阪	992	992	28	0
	埼玉	956	928	28	0
	愛知	955	927	28	0
千葉	953	925	28	0	
B	京都	937	909	28	0
	兵庫	928	900	28	0
	静岡	913	885	28	0
	三重	902	874	28	0
	広島	899	871	28	0
	滋賀	896	868	28	0
	栃木	882	854	28	0
	茨城	879	851	28	0
	富山	877	849	28	0
	長野	877	849	28	0
C	山梨	866	838	28	0
	北海道	889	861	28	0
	岐阜	880	852	28	0
	福岡	870	842	28	0
	奈良	866	838	28	0
	群馬	865	837	28	0
	岡山	862	834	28	0
	石川	861	833	28	0
	新潟	859	831	28	0
	和歌山	859	831	28	0
	福井	858	830	28	0
	山口	857	829	28	0
	宮城	853	825	28	0
	香川	848	820	28	0
	徳島	824	796	28	0
	福島	828	800	28	0
	島根	824	792	32	+4
D	青森	822	793	29	+1
	秋田	822	792	30	+2
	山形	822	793	29	+1
	大分	822	792	30	+2
	大岩	821	793	28	0
	鳥取	821	792	29	+1
	愛媛	821	793	28	0
	佐賀	821	792	29	+1
	長崎	821	793	28	0
	熊本	821	793	28	0
	宮崎	821	793	28	0
	鹿児島	821	793	28	0
	高知	820	792	28	0
沖縄	820	792	28	0	
全国加重平均	930	902	28	0	

※目安額は全国一律28円

すべての都道府県で 2021年最低賃金が決定 最高と最低の格差は昨年と同じ221円

2021年の最低賃金が、すべての都道府県で決定しました。全国加重平均は、昨年の901円、最低は高知県と

1円、最低は高知県と加重平均は、昨年の901円、最低は高知県と

正は進んでいません。中央最低賃金審議会が示した今年の引上げ額の目安は、全都道府県一律で28円でしたが、AランクからCランクのすべての都道府県が目安額の28円の引上げだったのに対し、Dランクの7県が目安額を4円〜1円上回る引上げを行なったことは、労働力人口の大都市への流出に歯止めをかけ、疲弊した地域経済を活性化したいとの地方の思いの表れにほかなりません。福岡県労連は、福岡県の最低賃金870円をさらに引き上げ、「8時間働けばふつうの暮らしができる最低賃金」を目指すとともに、「全国一律最低賃金制度、最低賃金1500円」を総選挙の争点にして、その実現を目指す。

役職名	氏名	所属組合
議長	山下 和博	国公福岡県協議会
	内田 大亮	福岡地区労連
副議長	江口 謙二	福岡県建設労働組合
	懸谷 一	福岡自治労連
	倉谷 裕史	テレビ西日本労組
	永吉 孝一	北九州地区労連
	福山 慶司	福岡県建設労働組合
事務局次長	渡邊 宏	福岡県医労連
幹事	安部 敏史	JMITU福岡地本
	伊藤 秀紀	エフコープ生協労組
	大津 恭亮	福祉保育労福岡地本
	梶山 邦博	筑後地区労連
	後藤 靖幸	郵政産業労働者ユニオン
	坂本 憲一	全労連全国一般
	柴田 廣信	年金者組合福岡県本部
	田中 佑	福岡地区労連
	津田 久則	国公福岡県協議会
	徳永 史	福岡法律関連労組
	永松 健児	福岡県建設労働組合
	中村 朗	自交総連福岡地連
	藤岡 元気	全印総連福岡地連
	星野 智英	大牟田地区労連
	松田 康幸	建交労福岡県本部
	三浦 真也	福岡自治労連
	保元 里美	福岡県医労連
会計監査	平田 聡子	エフコープ生協労組
	山中 健	福岡県建設労働組合

加盟組合・地区労連の皆さん！ 行動への参加を呼びかけます！

10・1最賃上げろ全国一斉宣伝行動

- 日時:10月1日(金) 17時30分から18時15分
- 会場:博多駅博多口前
- 主催:福岡県労連



10.1怒りの県民集会

- 日時:10月1日(金) 18時30分から19時30分
- 会場:音羽公園
- 主催:消費税廃止福岡県各界連絡会

10・3選挙にいこう! 政治を変えよう! いのちと暮らしを取り戻す街頭行動

- 日時:10月3日(日) 14時から15時
- 会場:福岡市天神三越前と周辺
- 主催:福岡県総がかり実行委員会



福岡地区は天神ツインビル前で行動



北九州地区は小倉駅前で行動

『医療・介護・保健所を本気で充実させる 全国一斉蜂起0905』を県内各地で開催

9月5日(日)11時福岡市天神ツインビル前で「医療・介護・保健所を本気で充実させる全国一斉蜂起0905」のアピール行動を実施しました。

この行動は全労連・中央社保協・医団連などのよびかけで、全国36都道府県で行動が行われ、福岡県内でも北九州市、福岡市、久留米市、大牟田市で同様の行動が行われました。行動では、医療従事者・自治体労働者が保健所の不足、感染症病床の不足、医師・看護師・介護職員の不足を指摘し、拡充を求め提言を行い、昨年「いのちを守る請願署名」は65万筆を超える署名を国会に提出しましたが採択せず、その結果医

療崩壊を招き、助かったはずのいのちが失われています。

しかもコロナ禍にあつて病床が不足している中でも公的病院の統廃合によるベッド削減をすすめるようとしています。この菅政権に対して黙っているわけにはいきません。コロナ禍で起こったことを「菅首相への手紙」に書いて国会へ届け、世論で政治をかえましょうという活動を訴えました。つづいてリレートークに入り、医労連からは実際にコロナ感染症病床で看護をしている看護師から人員が足りない中でも懸命にいのちと向き合っている現場の状況の訴えがあり

ました。地区労連からは「菅首相への手紙」に寄せられた高齢者の悲痛な訴えの紹介、自治労連からは公衆衛生行政を軽視して保健所を減らしたことにより

感染拡大が起こっておりコロナ禍は人災であると訴えがありました。福岡市職員労働組合からはワクチン対応部署の過重労働の訴えがありました。その後福岡県社保協より訴えがあり、最後に福岡県医労連・原委員長よりアピール文紹介と行動のまとめのあいさつがありました。この行動には22名プラス子ども2名の仲間が参加しました。また、北九州市では50名の参加がありました。

「あの夏の絵」 公演のお知らせ

作・演出=福山啓子

こんなにも知らなかった
ということを知った。



日 時：11月10日(水) 開場18時・開演18時30分

会 場：なみきスクエア(福岡市東区千早4-21-45)

チケット代：一般前売り3,500円(当日4,000円)
学生前売り1,500円(当日2,000円)

※県労連事務局でチケット販売中！

オンライン開催

第31回 人間らしく働くための九州セミナー

テーマ「コロナ禍と働く人びとの健康権」

2021年10月9日(土)・10日(日) 参加費無料

参加申し込み締切:9月30日(木) 17時まで



お申込み方法

- ①QRコードもしくは<http://kyusemi.jp/>から申込フォームにアクセス。
- ②申込フォームに「氏名」「メールアドレス」「連絡先」「団体名」「報告集冊子版の必要部数」などを入力して送信してください。
- ③オンライン視聴URLおよび報告集(web版) URLは10月初旬にご登録されたメールアドレスにお送りいたします。

私たちの投票で政治を変える

8月22日に投開票で行われた横浜市長選挙は、市民と野党の共闘でたまた山氏が菅首相の支援を受けた自民党候補を大差を破る結果となりました。これは、この間のコロナ対策をはじめとする自公政権に対する市民の怒り、何よりも注目すべきは投票率が10%以上も上昇したことです。この横浜市長選挙の教訓は、政治を動かす力が私たちの中にあることを示したことです。



また、この情勢の中で、9月3日に菅首相が自民党総裁選挙に出馬をしない、コロナ対策に専念すると会見を行いました。これは国民の信頼を失った首相では到底総選挙を闘えないとの自民党の党内の事情であり、これで政治が変わることがないことは明らかです。11月までに必ず行われる総選挙では、投票率アップが政権交代実現のカギです。

福岡県労連は労働組合の立場で運動を強め、合わせて市民と野党の共闘が進むよう働きかけを行います。加盟組合・地区労連の皆さんへ「投票に行こう!」を呼びかけます。

編集 後記

9月3日のKBCラジオの番組で福岡県労連が調査した最低生計費紹介されました。紹介のなかでも触れられましたが、福岡市に住む若者が一か月普通に暮らすには男性23,0129円、女性238,997円の生活費が必要です。こういった情報が電波に乗って広がることで若者たちの自らの働く環境に意識してもらおうきっかけになればと願います。総選挙が目前に迫る時期です。より良い生活を送るために若者たちを結集して声をあげて政治を変えていきましょう。(げ)